

世せらぎ通信

2015. 6. 1 発行

“革命家”が来校！

ご自身を“革命家”だという本校3期生の島岡強さん・由美子さんご夫妻をお招きしての特別授業を、3学年の選択科目「異文化理解入門」と1学年GCコース「現代社会」にて実施しました。

島岡さんは、人々の自立を支えるために、30年近くタンザニアに住んで漁業や運送業、コーヒーや絵画の買い付けを行っています。その一方で柔道のナショナルコーチとして

人々に自信を持つことの大切さも教えてきました。「人々のために命を投げ出す覚悟」「楽な生活に流れず物を所有しない」など、高校時代からの志を貫いてきた姿は、生徒たちに深い感銘を与えたようです。最後に後輩に向け「一人ひとりの力は大きい。だから自分を信じて、等身大で周りを巻き込みながら、行動してもらいたい」と熱く語っていました。

由美子さんから、ご著書の『我が志はアフリカにあり』『アフリカ民話集』をご寄付いただきました。



陸上部が関東大会進出！

5/24にておこなわれた県大会にてイブラヒム愛紗（3年）が女子200mで3位に入賞、また女子4×400mリレーでクロケットなつみ、植田真由美（2年）イブラヒム愛紗、安達萌実（3年）が6位に入賞し、6/21に山梨県にておこなわれる関東大会に出場が決まりました。



あーすフェスタに行ってきました

3年生の交流委員3人が、5/16・17に本郷台地市民プラザ行われた「アースフェスタかながわ」にて、寄付集めのボランティアとして活躍しました。これは4月末発生したネパール地震の支援のための募金で、磯高生3人と謎の(?)ゆるキャラ「パンくん」のおかげで、2日間で27万円余の募金を集めることができました。このお金はネパールで活動している県内NGO団体によって現地の人のために使われることになります。

